

〔東海道新幹線新駅の誘致〕

県央・湘南地域に位置する寒川町倉見地区に「東海道新幹線新駅」の誘致が実現すると、
全国の都市との交流・連携が飛躍的に高まり、交通の要衝となります。
県では、県中央部10市町及び経済団体などと神奈川県東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会を設置し、
寒川町倉見地区への新駅誘致に取り組んでいます。



県央・湘南地域の特性

県央・湘南地域は面積及び人口において本県全体の約3割を占めており、さまざまな産業や研究機関などの集積が進んでいます。また、丹沢山系や相模川、湘南海岸など豊かな自然が広がる、観光資源に恵まれた地域でもあります。

長い駅間距離 その間に新駅を

新横浜駅～小田原駅間の距離は、約51.2km。これは東海道新幹線の中で、2番目に長い駅間距離になります。県では、その間に位置する寒川町倉見地区に、東海道新幹線の新駅を誘致しています。

新駅誘致に向けた取組の歴史

1975年	「東海道新幹線仮称相模駅新駅促進協議会」の設立（相模川西側の3市と経済団体などで構成）
1991年	「東海道新幹線湘南新駅設置促進協議会」の設立（相模川東側の9市町で構成）
1996年	「神奈川県東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会」の設立（相模川の東西にあった協議会を一本化）
1997年	新幹線新駅の誘致地区を「寒川町倉見地区」に決定
2002年	「ツインシティ整備計画」の策定（同盟会・県） 新幹線新駅の受け皿となるツインシティの都市づくりを推進
2008年	「新幹線新駅設置に伴う経済効果推計調査結果」の公表（県）
2015年	「ツインシティ大神地区土地区画整理組合」の設立
2023年1月	ツインシティ大神地区のまちびらき
2024年2月	大神・倉見の両地区を結び新橋「（仮称）ツインシティ橋」の都市計画手続完了（県）

新駅がある未来

Expected in the future!

しんよこはま
Shin-Yokohama

おだわら
Odawara

交通利便性の向上

全国の主要都市への移動時間が大幅に短縮され、交通利便性が飛躍的に向上します。

産業活動の活性化

都心や他地域の都市との間が新幹線で結ばれることにより、ビジネスの機会が拡大し、産業活動の活性化につながります。

都市・地域の活性化

交通利便性の高まりにより、地域の特性にあった産業が集積し、都市の活性化が進みます。また、商業・業務施設が集まることにより、生活の利便性も高まります。

知名度の向上

新幹線の駅名になることで知名度が上がり、観光客など、この地域を訪れる人が増えるほか、文化・スポーツなどでの交流が活発になります。

新駅設置に伴う経済効果推計 （平成19年度実施）

【直接効果】	新駅利用者数	利用者便益（時間短縮効果など）
開業時	約11,100人/日	約47億円/年
開業10年後	約13,500～14,200人/日	約61～68億円/年



【間接効果】	人口	従業者数	観光客数	建設効果	消費効果	操業効果
開業10年後	約54,800人増	約38,700人増	約39万人増（年間）	約6,300億円（10年間累計）	約700億円（年間）	約2,400億円（年間）

【神奈川県東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会】

神奈川県	都市部環境共生都市課……………045-210-6033（直）	座間市	都市部都市計画課……………046-255-1111（代）
相模原市	まちづくり推進部交通政策課……………042-754-1111（代）	綾瀬市	経営企画部企画課……………0467-77-1111（代）
平塚市	都市整備部都市整備課……………0463-23-1111（代）	寒川町	町長室拠点づくり担当……………0467-74-1111（代）
藤沢市	計画建築部都市計画課……………0466-25-1111（代）	神奈川県市長会	……………045-664-7453
茅ヶ崎市	都市部都市政策課……………0467-82-1111（代）	神奈川県町村会	……………045-664-7454
厚木市	都市みらい部都市計画課……………046-223-1511（代）	（一社）神奈川県商工会議所連合会	……………045-671-7481
伊勢原市	都市部都市政策課……………0463-94-4711（代）	神奈川県商工会連合会	……………045-633-5080
海老名市	まちづくり部都市計画課……………046-231-2111（代）		

お問合せ

神奈川県東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会（事務局：神奈川県県土整備局都市部環境共生都市課）
〒231-8588 横浜市中区日本大通1 TEL 045-210-6033（直） FAX 045-210-8879



令和7年4月改訂

東京
Tokyo

品川
Shinagawa

新横浜
Shin-Yokohama

みんなの未来

Our bright future!

しんよこはま
Shin-Yokohama

おだわら
Odawara

小田原
Odawara

県央・湘南地域の
寒川町倉見地区へ
新幹線の新駅を
誘致しています。

神奈川県東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会

神奈川県・相模原市・平塚市・藤沢市・茅ヶ崎市・厚木市・伊勢原市・海老名市・座間市・綾瀬市・寒川町・県市長会・県町村会・県商工会議所連合会・県商工会連合会

〔リニア中央新幹線の県内駅設置〕

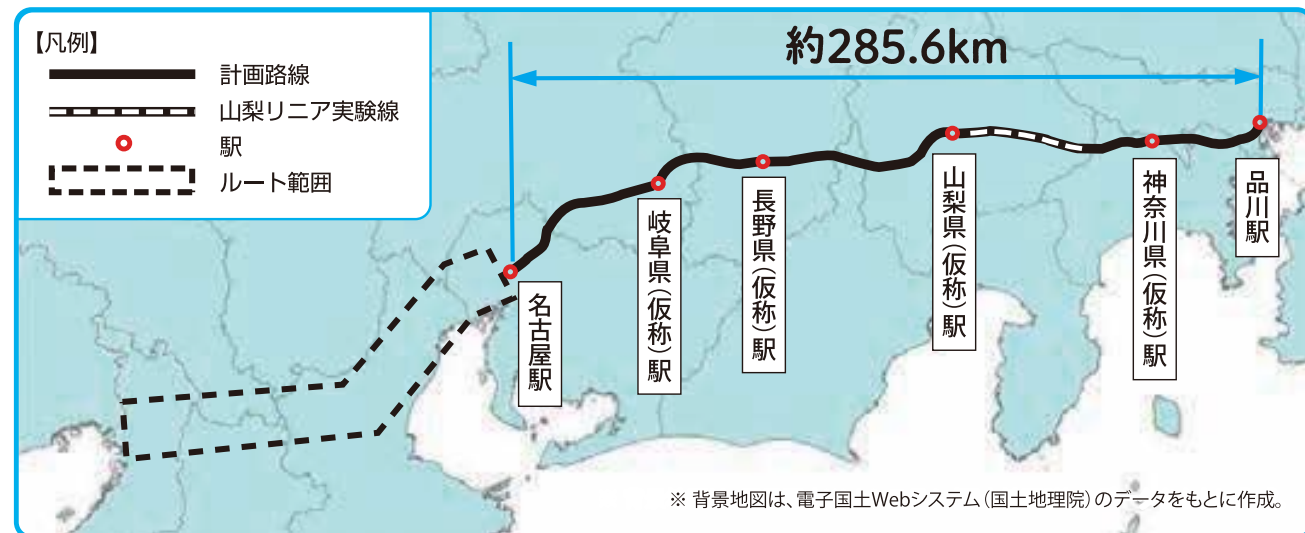
「リニア中央新幹線」は、品川駅を起点として、名古屋駅を経て、大阪市を終点とする延長約438kmの新幹線です。

時速500kmで走行する超電導リニアを導入して、品川・名古屋間を約40分、

品川・大阪間を約1時間で結ぶ計画で、県内では、相模原市緑区の橋本駅南側の地下に駅が設置されます。

現在、リニア中央新幹線は開業に向け、南アルプストンネルや、品川駅、名古屋駅など沿線各地で工事が進められており、

県内においても、相模原市内など、ほぼ全ての工区でトンネルや駅等の工事が進められており、着実に事業進捗が図られています。



南北ゲート

神奈川県では、全国との交流・連携の窓口として、リニア中央新幹線県内駅による「北のゲート」を相模原市内の橋本駅付近に設置するとともに、東海道新幹線新駅による「南のゲート」を寒川町倉見地区に誘致するため、それぞれ期成同盟会を設立して、要望活動や普及啓発活動に取り組んでいます。

東海道新幹線新駅ができる見込み

新駅設置の要望に対し、ＪＲ東海からは「中央新幹線が開業し、東海道新幹線のダイヤ構成に余裕が生まれれば、新駅設置の余地が高まる」との回答をいただいています。リニア中央新幹線は開業に向け着実に事業進捗が図られており、新駅設置の可能性が高まってきていると受け止めています。

東海道新幹線新駅の可能性を高めるリニア中央新幹線

東海道新幹線の列車ダイヤに余裕がない。

リニア中央新幹線の開業により、現在「のぞみ」が担っている役割が移行し、東海道新幹線の列車ダイヤの構成に余裕が生じる。

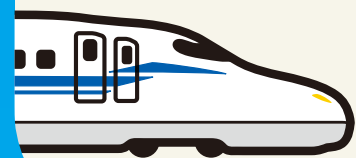
東海道新幹線新駅設置の可能性が高まる。

かながわの未来

Kanagawa's bright future!

しんよこはま
Shin-Yokohama

おだわら
Odawara



新駅誘致のこれまでとこれからの取り組みで
“みんな”と“かながわ”の未来が変わります。

〔新駅の受け皿となるまちツインシティ〕

ツインシティとは、東海道新幹線新駅を誘致している寒川町倉見地区と、

相模川を挟んだ対岸の平塚市大神地区からなる、双子の新たなまちのことです。

新たに、「（仮称）ツインシティ橋」を架けることにより、一体的なまちづくりを目指しています。

平塚市大神地区では、平成27年8月に都市計画の決定及び変更告示と合わせて土地区画整理組合の設立が認可され、まちづくりが着実に進められています。

また、寒川町倉見地区では、新駅誘致地区周辺のまちづくりについて、地元との協議が進められています。

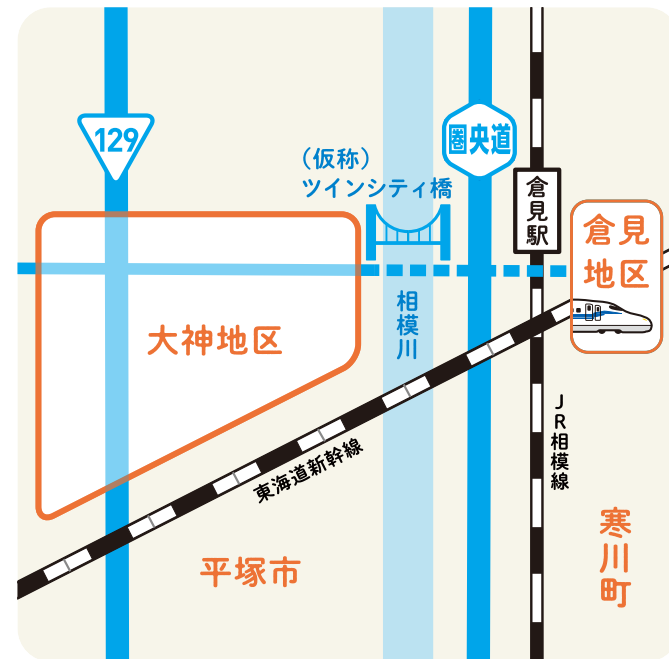
ツインシティの コンセプト

- 新しい産業を創出・育成する都市
- 広域的な交流と連携の窓口（ゲート）となる都市
- 地域の環境と共生し、地球環境にやさしい環境共生都市
- 新しい生活スタイル・ワークスタイルを実践する都市

ツインシティって どんな都市？



ツインシティが目指す都市像を動画で紹介しています。



〔県央・湘南地域の交通基盤整備〕

県央・湘南地域では「さがみ縦貫道路（圏央道）」が、平成27年3月に全線開通し、南北軸の強化が図られました。

現在、東西軸の強化を図る新東名高速道路や厚木秦野道路などの整備が進められています。

県では、地元自治体などと連携し、これらの自動車専用道路の整備促進、

地域の交流連携を支える幹線道路の整備とともに、南北のゲートを結ぶ

JR相模線の複線化や南のゲートへの交通アクセスとなる相鉄いずみ野線の延伸に取り組んでいます。



JR相模線の複線化

「JR相模線」は、南北ゲートを結ぶ重要な路線ですが、単線のため、列車の行違いの待ち時間等により所要時間が長く、周辺の鉄道と比較して十分な輸送サービスが確保されているとは言えない状況です。このため、県、沿線市町及び経済団体が構成する「相模線複線化等促進期成同盟会」では、複線化の早期実現を目指して、要望活動や調査研究活動、啓発活動に取り組んでいます。



相鉄いずみ野線の延伸

「相鉄いずみ野線」は、相模鉄道本線の二俣川駅を起点に、小田急江ノ島線の湘南台駅に至る、延長約11.3kmの路線です。県では、南のゲートとなる東海道新幹線新駅への交通アクセスとして、湘南台駅から寒川町倉見地区への延伸を目指しており、沿線の自治体や関係者とともに、検討を進めています。

